

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



18.11.1  
週報第 714 号

# こども感染症情報

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第43週(10/22~10/28) (42週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	9 (17)	↓
RSウイルス	8 (9)	↓
溶連菌咽頭炎	7 (6)	↑
ヘルパンギーナ	6 (2)	↑
突発性発しん	3 (3)	→
手足口病	3 (1)	↑
水痘	0 (0)	→
伝染性紅斑	0 (0)	→
川崎病	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第42週(10/15~10/21)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より20%増加)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より17%増加)
3位：RSウイルス (全県で前週より30%減少)
4位：手足口病
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
急性出血性結膜炎 注意報： 横手

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(10/29)



### ~秋が深まり、もうすぐ冬の気配~

朝晩は肌寒く、季節の変わり目は気づかないうちに体力を消耗し、感染症に対する抵抗力も落ちて、風邪等をひきやすくなるため、注意が必要です。冬季に流行するRSウイルスは例年よりも早く検出され、その他風邪ウイルスも検出されています。体力をつけ、予防しましょう！

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)				2	1	3		5
小学校(22)			3			2		3
中学校(8)		1						
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)